

BUTTERFLY EFFECT

2020/6/29



「新しい生活様式」とは？

都道府県をまたぐ移動禁止が、6月19日から全国的に緩和されました。東京は連日、感染者数が40人以上出ていることが報道されています。もしかしたら、PCR検査を受けていないで、実は感染している人が北海道にきているかもしれません。感染のリスクは今より高まっています。



北海道では3月の緊急事態宣言解除後の人の動きによって、その後さらに大きな感染の波に襲われました。また、海外では経済活動再開後に集団感染が発生するなど、人の動きによって感染が再拡大するということは、みなさんもよく知っていることですよ。ですから、

手指消毒やマスクの着用は感染拡大防止のために継続しなければなりません。



文部科学省から出されている「学校の新しい生活様式6/23」では、生徒も教職員も常時着用することになっています（熱中症の心配があるときや体育の授業、登下校など人と十分な距離を確保できる場合には、外すことも認められます）。

毎朝の健康調査も続きます。登校後すぐに保健室に行き、「体調が悪い」と訴える人がいます。そういう人のほとんどは検温や健康調査をしていません。自分自身の健康把握を行うことはもはや当たり前です。「新しい生活様式」という言葉は、「以前の生活に戻ることは難しい」ことを意味しています。新しい価値観で、現状に合わせた活動をしていかなければ、「自粛」や「我慢」の繰り返しから逃れられないのです。

これ以上の「自粛」や「我慢」をしないために、現状に合わせた活動をみんなで取り組みましょう！！

7月8～10日は前期中間試験です。1年生は初めての定期試験になりますね。定期試験は高校生にとって重要なもの。特に3年生は進路に関する非常に重要な資料になります。1点でも多く得点できるように最後まであきらめず勉強に取り組みましょう！試験中はカンニングなどの不正行為を行わないこと。厳しい指導の対象になります。また、試験期間中の7/9（木）～7/10（金）は午前中で放課となりますが、試験勉強のための有意義な時間にしましょう。先生方も巡回しますが、特に試験が終わった10日は解放感から生徒指導の対象になるような行動をすることのないように！！

中間試験！



交通安全！



先日、市民の方から藤校生が「信号のない交差点を横断している」「両耳にイヤホンをして自転車を運転している」と指摘がありました。

通学路には信号のない交差点がたくさんあります。特に下り坂をスピードを出して走行中、脇道から出てきた自動車にぶつかる

という事故が数多く報告されています。車の方が止まるだろう。見ていだろうなどの「だろう」ではなく、車は止まらないかもしれない、見ていないかもしれないなど万が一を考えた「かもしれない」という危険予測が必要です。また、イヤホンの音に集中すると、車の音や歩行者の声など周りの音が聞こえない、ということも十分考えられます。運転中に、何よりも優先するのは安全です。運転中の安全確保を優先して、イヤホンの使用について見直してみてくださいね。